ミニシンポジウム　タイトル←ゴシック系12ポイントを用い、太字にしないこと。

ミニシンポ番号用空白。

このボックスを削除してからPDF化してください。

１行におさまる場合は２行めをあける。

オーガナイザー：氏名（所属略称）・氏名（所属略称）　←明朝系11ポイントを用い，太字にはしないこと。１行におさまる場合は2行めをあける。

講演：

１．氏名（所属略称）・氏名（所属略称）　講演タイトル

２．氏名（所属略称）・氏名（所属略称）　講演タイトル

３．総合討論

**【趣旨】**

　用紙はA４版で縦置きとします。余白設定は上・左・右を15mm，下を20mmとします。２ページ以内で作成してください。

　本文には明朝系10.5ポイント程度の文字を使用してください。行数は演題も含め１ページあたり40行以内が目安です。

　上４行の左側にある幅４cmの空白は必ずあけておいてください。ここにあとでミニシンポジウム番号が追加されます。

**【講演内容】**

　生物の和名はカタカナで表記し，学名は*Italic*のように斜体（ *I* ）を指定します。

　除草剤名は化学名または一般名（略称名）で示し，商品名は使用しないでください。コードナンバー（試験名）を用いる場合は，化学名または一般名の次に（ ）に入れて記載してください。

　その他，用語および数量の単位等については日本雑草学会和文誌『雑草研究』の執筆要領を，全体の体裁などについては昨年の講演要旨集を参考にしてください。

Mini-symposium

Title

Organizer:

Speakers:

講演内容の続き…

２ページ以内とする。